

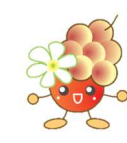
まちづくりで変わりゆく淡路駅周辺の風景

淡路のまちづくりを支えるメンバー



だいくかくさん

大規模な土地区画整理事業を象徴するまちづくりのキャラクター。「大」きな規模で「区画整理」を行い、大阪のまちを発展させてきた。現在は、淡路駅周辺地区と三国東地区で活躍中！



東淀川区キャラクター
こぶしのみのりちゃん

区民公募により平成17年2月に誕生。モチーフは、東淀川区の花「こぶし」で、『東淀川区が夢の実りの多いまちになる』という思いが込められている。頭の花は満開のこぶしの花で、夢が叶う喜びを表している。



まめまっち

マメまちづくりを象徴するキャラクター。「まめ」という小さいイメージに加え、「こまめ」に「まち」づくりを「ちっち」やいことからコツコツと、という思いを込めて名付けられた。大阪市内のいたるところで活躍中！



淡路駅周辺ではまちづくりが進んでいるよね！
将来はどんなまちになるの？

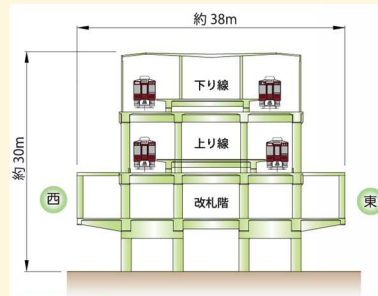
※画像はイメージです。



駅高架化

そうなんだ！淡路駅周辺では土地区画整理事業によるまちづくりを進めているよ！**駅前広場や公園、幹線道路などの公共施設を整備し良好な住宅地**として整備するんだ！あわせて、阪急電鉄京都線・千里線の「連続立体交差事業」が進んでいたり、JRおおさか東線の駅が開業しているよ。

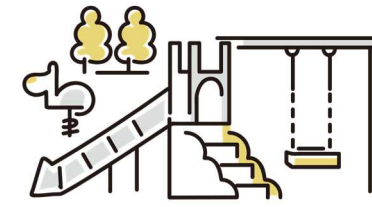
まちが少しずつ変わってきているんだね！



連続立体交差事業

阪急京都線・千里線の淡路駅付近の約7.1kmにおいて鉄道を高架化することにより、都市内交通の円滑化・都市の活性化を図ります。

※イラストはイメージです。



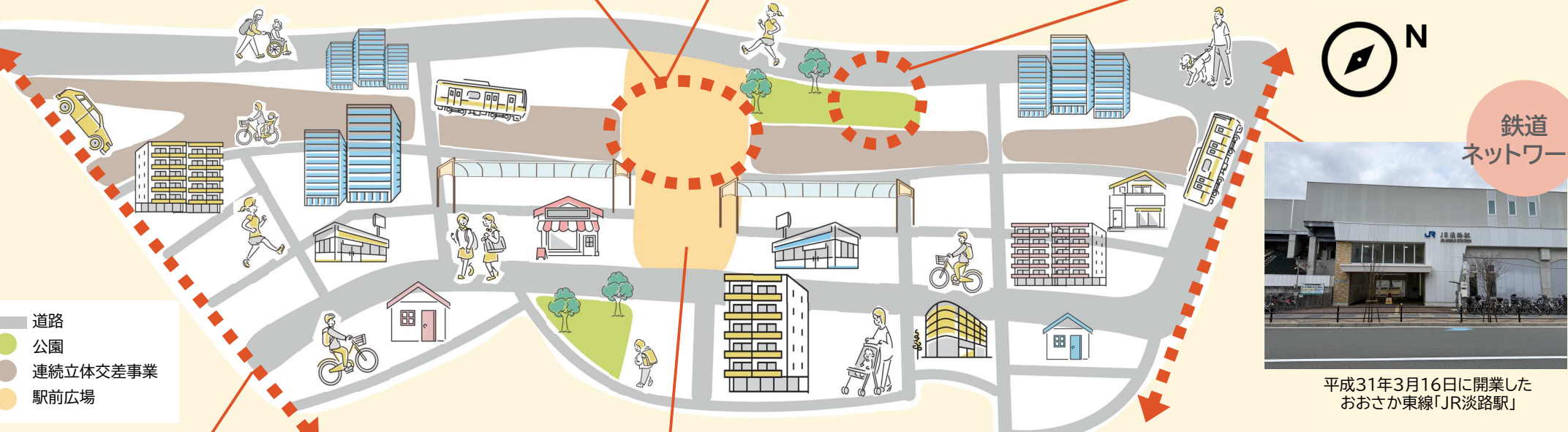
公園

地区内に新設の公園を2か所整備予定です。

鉄道ネットワーク



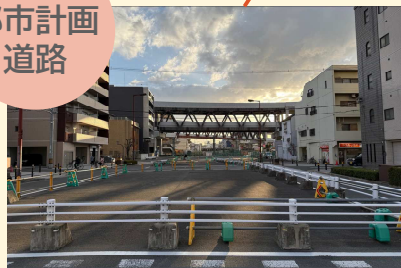
平成31年3月16日に開業した
おおさか東線「JR淡路駅」



- 道路
- 公園
- 連続立体交差事業
- 駅前広場

※イラストはイメージです。

都市計画道路

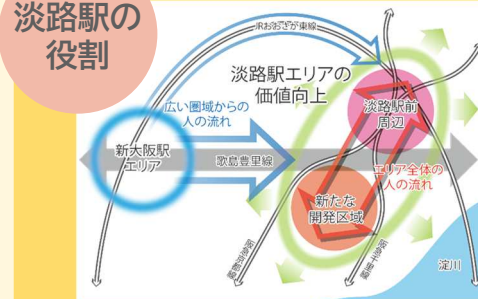


都市計画道路 歌島豊里線

駅前広場



淡路駅の役割



新大阪駅周辺地域まちづくり方針(淡路駅エリア計画)より

淡路駅の周辺には複数の駅が集積し、新大阪だけでなく、梅田、京都、北部大阪、奈良方面まで直接アクセスが可能な、鉄道による交通利便性が高いエリアです。

新大阪エリアのまちづくりと連携しつつ、地域のまちづくりの中心の拠点として、これからまちづくりを盛り上げていきます！

< 520 だいくかくさん、こぶしのみのりちゃん、まめまっち (3)

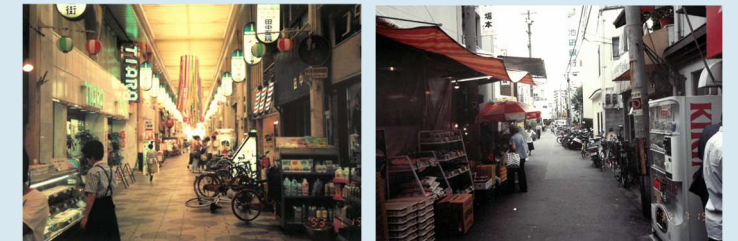


まちづくりをはじめたきっかけは何？

淡路駅を中心に地区の東西の交通流が妨げられていて、新大阪や梅田に近い**交通結節点としての立地が活かし切れ**ていなかったんだ。それ以外にも、**建物の老朽化や狭い道路が多く防災上の問題**もあって、**密集状況の解消を図る必要**があったよ。



住宅地の様子



土地区画整理事業前の商店街



商店街と阪急電鉄の駅舎

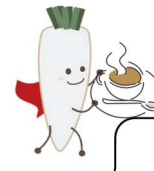
+ Aa 😊



「淡路」の地名の由来



その昔、学問の神様である菅原道真がこの地を「淡路島」と勘違いして上陸したことから「淡路」と呼ぶようになったという説があるよ。



へえ～！
それじゃあ、菅原道真と縁がある土地なんだね。



近くに道真を祭神とする「菅原天満宮」があるよ！

菅原天満宮は、道真が大宰府へ左遷される途中に上陸し、村人が「牛まわし」でお慰めしたといわれ、その縁もあって1600年代に作られたよ。樹齢500年の楠があるんだ。



菅原天満宮(東淀川区HPより)



この地は水害の歴史があって、毎年10月に地域の子もたちが清めの砂を境内に運ぶ「砂持ち神事」が行われているよ。



砂持ち神事
(大阪市教育委員会HPより)

淡路のまちづくり ~だいくかくさんに区画整理のことを聞いてみよう~

< 520 だいくかくさん,こぶしのみのりちゃん,まめまちっち(3)



そもそも…「土地区画整理事業」って何？

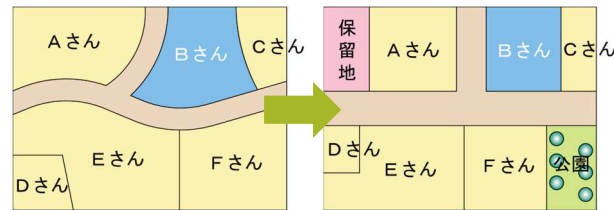
土地の再配置と合わせて、道路・公園・下水道などの公共施設を面的・総合的に整備するまちづくり手法だよ。

土地区画整理事業の特徴はイラストのとおりだよ！

特徴

土地区画整理事業は、道路や公園などの公共施設を整備するとともに、宅地の利用増進を図る事業です。

事業を行うと道路や公園が整備され、宅地も整形されることから、もとの位置から土地が多少移動することになります。

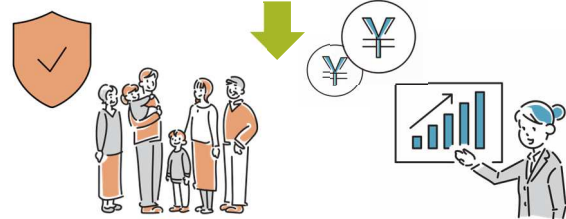


土地の再配置・宅地の整形化



公共施設の整備

道路や公園を整備するために必要となる用地は、土地所有者の方から少しずつ提供していただくことになります。これを「減歩(げんぶ)」といいます。



安全・安心なまちの実現
まちが便利になってエリアの価値が上がる

+ Aa 😊



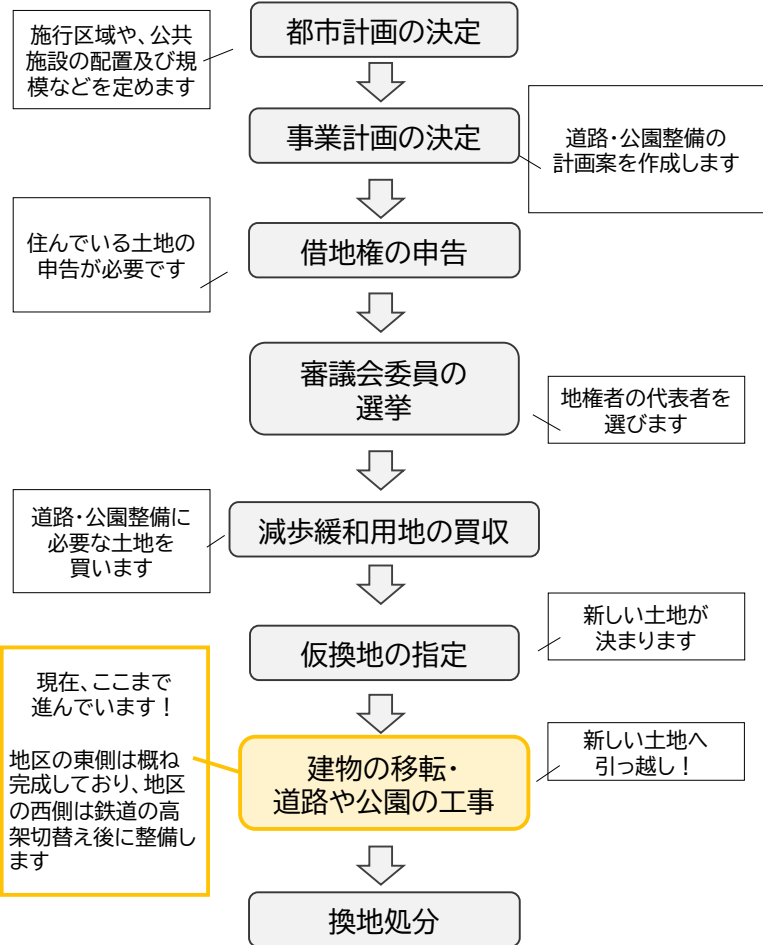
< 520 だいくかくさん,こぶしのみのりちゃん,まめまちっち(3)



これまで事業をどのように進めてきたの？

地権者のみなさまの意向もお聞きしながら事業を進めているよ。これまで主に地区の東側の、建物移転や道路工事を進めてきたよ。商店街の一斉移転なども行ってきたんだ。これからは、鉄道の高架切替後に地区西側を整備していくよ。

淡路駅周辺地区土地区画整理事業の進め方をまとめたよ！



現在、ここまで進んでいます！
地区の東側は概ね完成しており、地区の西側は鉄道の高架切替後に整備します

+ Aa 😊



< 520 だいくかくさん,こぶしのみのりちゃん,まめまちっち(3)



どのようにまちが変わったの？

たくさん変わったところがあるよ！
地区の東側は、道路が広くなったし、密集していた住宅地も解消されたよ。それによって災害に強いまちに姿を変えているんだ！淡路駅へのアクセスも向上して、JR淡路駅も開業したことで、にぎわいなども増えてきたよ！



東淡路商店街付近(平成25年→現在)



阪急付属街路淡路駅前線(平成24年→現在)



都市計画道路淡路駅前線(平成5年→現在)

+ Aa 😊



区画整理の仕事って？

区画整理は色々な職種が関わっているよ。どんな仕事をしているか聞いてみよう！



Aさん(土木職)

事業計画の策定、事業を実施するための予算に関する国や市内部との協議、道路や公園の整備に向けた調整などを行っています。



Bさん(建築職)

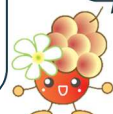
移転対象となる建物を調査し、建物補償金の算定をしています。



Cさん(事務職)

引越し代など、移転の際に必要な費用の算定をしています。

淡路では、これからどんなまちづくりを進めるの？



鉄道の高架切替後に、地区の西側の道路や公園、宅地、駅前広場などを整備していく予定だよ。



今後も淡路駅周辺のまちづくりから目が離せないね。

お問い合わせ

淡路・三国東土地区画整理事務所
〒532-0004
大阪市淀川区西宮原2丁目6番54号
電話:06-6399-1392(代)
FAX:06-6399-1476

もっと事業のことを知りたい方はこちら！

